

中国エリアの2023年10月分電気料金の燃料費調整について

中国エリアの2023年10月分の電気料金につきまして、下記のとおり燃料費調整を実施いたします。
 なお、当社が料金のお知らせおよび請求を書面等にて行う場合は、当面の間、燃料費調整単価および離島ユニバーサルサービス調整単価の合算値を燃料費調整単価、燃料費調整額および離島ユニバーサルサービス調整額の合算値を燃料費調整額とそれぞれ表示いたします。

記

1 燃料費調整単価（税込）

	供給電圧	激変緩和措置 反映前	激変緩和措置	激変緩和措置 反映後
1 kWhにつき	低圧の場合	▲ 6 円 5 7 銭	▲ 3 円 5 0 銭	▲ 1 0 円 0 7 銭
		離島ユニバーサル サービス調整単価		合計
		▲ 0 円 0 1 銭		▲ 1 0 円 0 8 銭

※ 2022年10月28日の閣議決定「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」にもとづく電気料金の高騰の激変緩和措置の実施に伴い、2023年10月分(9月使用分)においては、電気料金の燃料費調整単価について、1キロワット時につき3円50銭値引きしています。
 2023年2月分から9月分電気料金(2023年1月使用分から8月使用分)は、燃料費調整単価を7円00銭/kWh値引きしています。

2 平均燃料価格（貿易統計）

2023年 5～7月 の実績	平均原油価格	72,562	円/k1
	平均LNG価格	88,546	円/t
	平均石炭価格	31,293	円/t
	平均燃料価格	49,300	円/k1
基準燃料価格		80,300	円/k1

(参考1) 燃料費調整単価の算定

◇平均燃料価格の算定

		＜換算係数＞	
		原油換算係数×熱量構成比	
		↓	
原油価格	A	72,562 円/k1	× 0.0406 (α)
LNG価格	B	88,546 円/t	× 0.0992 (β)
+) 石炭価格	C	31,293 円/t	× 1.1994 (γ)
		↓ (10円の位で四捨五入)	
平均燃料価格		49,300	円/k1 (100円単位)

◇燃料費調整単価の算定（低圧の場合）

		＜基準単価＞	
		燃料価格が1,000円/k1 変動した場合の料金変動	
		↓	
燃料費調整単価	=	(80,300 - 49,300)	× $\frac{21.2}{1,000}$ (銭)
	=	657.20	
		↓ (小数点以下第1位四捨五入)	
激変緩和措置反映前の 燃料費調整単価(税込)		6 円 5 7 銭	/kWh
		＜激変緩和措置＞	
		↓	
激変緩和措置反映後の 燃料費調整単価(税込)	=	▲ 6 円 5 7 銭	-
	=	3 円 5 0 銭	
	=	▲ 1 0 円 0 7 銭	/kWh

(参考2) 離島ユニバーサルサービス調整単価の算定

◇離島平均燃料価格の算定

<換算係数>

原油換算係数×熱量構成比

↓

原油価格	A	72,562円/k1	×	1.0000	(α)
LNG価格	B	88,546円/t	×	0.0000	(β)
石炭価格	C	31,293円/t	×	0.0000	(γ)
+)					

↓ (10円の位で四捨五入)

離島平均燃料価格 72,600 円/k1 (100円単位)

◇離島ユニバーサルサービス調整単価の算定 (低圧の場合)

<離島基準単価>

燃料価格が1,000円/k1
変動した場合の料金変動

↓

$$\text{離島ユニバーサルサービス調整単価} = (79,300 - \text{離島平均燃料価格}) \times \frac{0.1}{1,000} \text{ (銭)}$$

$$= \text{0.67}$$

↓ (小数点以下第1位四捨五入)

$$\text{離島ユニバーサルサービス調整単価 (税込)} = \text{0円01銭} / \text{kWh}$$

以上